

9月定例議会を9月7日から9日まで開きました。

補正予算や条例の改正などについて慎重に審議しました。ここでは主なものを紹介します。

条例改正 住民投票条例の 期限変更を否決

昨年の12月定例会において、平成27年9月30日までに延長した「庁舎建設場所について町民の意思を問う住民投票」の期限について、議会側でなく、町長の判断で期日を定めることができるよう変更する条例改正案が執行部から提出されました。



高架事業でどこへ行くのか？

反対討論
住民投票をやる気のない改正、無期限延長とも取れる改正は意味がなく、反対である。
【前田勝男議員】

賛成討論

住民投票は、住民に十分な情報を提示できるだけの詳細な事業内容が判明した後に行う方が有効である。
【兼山益大議員】

反対討論

庁舎移転の必要性が明確になったにもかかわらず、決断しないことは、町の活性化の停滞につながる。
【住吉秀公議員】

条例改正 マイナンバー法 関連に討論続出！

本議会では、平成28年1月から運用が開始されるマイナンバー制度に関する議案への討論が多くありました。
(討論を行った議員の名は、5ページの議案の賛否に掲載)

個人情報保護条例

反対

マイナンバー制度をそのまま広げると、国による個人のプライバシー権の侵害の恐れや情報漏えいのリスクが生じる。町民の財産を守り、個人情報の漏えいを許してはならない立場から反対する。

手数料条例

反対

自治体や企業の対策が遅れている状況において、マイナンバーの通知を始めることは、個人情報情報を危機にさらすことになる。国民の支持や理解が広がらない制度を急ぐ必要はなく、中止すべきである。

税条例

反対

マイナンバーの導入は、国が国民の監視を強め、所得や資産を把握し、医療や介護の負担を引き上げることが狙いである。個人情報の流出やなりすましによる悪用についての防止策も絶対とは言えないため、反対する。

契約認定 小中学校 理科振興備品を 購入 2062万円

各小中学校の理科教育のための備品を購入する契約を結ぶことについて、全会一致で可決しました。

Q 今後も積極的に備品を購入する考えは。

A 必要なものは検討する。



新しくしました

補正予算

一般会計

太陽光発電などに

総額1億2997万円

連続立体交差 事業負担金

560万円

広島県から海田市駅の立体交差事業案が示されたことにより、凍結していた広島県への事業費負担金を再開します。

太陽光発電設備設置

5000万円

福祉センターに太陽光発電設備を整備します。あわせて屋上防水の改修も行います。

保育所再整備

660万円

西浜・畝保育所を幸保育所に統合することに伴い、一時的な定員不足を解消するためにも保育所改修の設計をします。

ごみステーション 設置費補助

50万円

からす対策のために、地区で金属製などのごみステーションを設置する場合に補助を出すことにしました。

補正予算

公民館整備事業修正案を可決

海田公民館の建て替え計画における基本構想で床面積が増えたことにより、当初予算が不足したため、基本設計の費用240万円の増額が提案されました。議員から「駐車場などの問題が残っており、より詳細な説明が必要である」との提案があり、当面補正を見送る修正案を提案しました。採決の結果、修正案を可決しました。



どうなるのか 公民館

討論

修正案賛成

執行部の説明は二転三転しており、議員の理解が進んでいない。「織田幹雄記念館」と銘打ちながら、展示コーナーを設けるだけの現在の計画は進めるべきではない。
【下岡憲国議員】

修正案賛成

海田公民館の整備については、議員に対する説明が不足している。十分な協議を行って議員と町民の理解を得るべきである。
【崎本広美議員】

議 乳幼児等医療費助成制度の拡充を求める決議

全会一致で可決

内容

乳幼児等医療費の助成について、制度の拡充を進める全国の他の自治体と比較すると、本町は後れをとっている状況である。通院に対する乳幼児等医療費助成制度の対象年齢を中学校卒業まで引き上げるとともに、制度の拡充を図ることを強く求める。

議 広島市東部地区連続立体交差事業の見直しの方向性についての意見書

賛成少数で否決

内容

呉線沿いに新たにできる大正矢野線の幅員を約8m程度に拡幅するよう検討すること。また、新町踏切または海田市駅東側の二つの踏切のいずれかについては、消防自動車のはしご車が安心して往来できる高さを確保するように検討すること。

Table with 2 columns: 公費負担者番号, 公費負担医療の受給者番号, 氏名, 生年月日, 氏名, 住所, 一部負担金(自己負担)限度額, 有効期間, 発行機関名及び印, 交付年月日

中学校卒業までに

事業を1日も早く完成させるため、山陽本線を更に300m延伸することを求める議会の要望は撤回する。

討論



大正矢野線予定地

反対討論

この時期に、県やJRに対する意見書を出せば事業の計画が遅れる。一日も早い完成を後押しするためにも反対する。【兼山益大議員】

賛成討論

大正矢野線の幅員と、一部の踏切部分について、はしご車などが安全に通行できる高さを求める本意見書に賛成する。【岡田良訓議員】

議 「安全保障関連法案」の慎重審議を求める意見書

賛成少数で否決

内容

国民の疑問や不安を真摯に受け止め、一方的に採決を行わず、国会での審議を慎重かつ丁寧に進めるよう求める。

討論

賛成討論

安保関連法案は、戦争を遂行するための「戦争法」と言わざるをえない。軍事力の行使によって平和をつくり出すことはできない。【佐中十九昭議員】

賛成討論

国会での審議は、途中の過程が省かれており、本質が見えていない。よって、仕切り直しを求める。【住吉秀公議員】

議 海田公民館整備基本構想特別委員会設置に関する決議の一部を変更

全会一致で可決

内容

海田公民館の整備について、基本構想だけでなく、完成までの間における整備全般について調査を行うため、特別委員会の名称を「海田公民館整備特別委員会」に変更するとともに、調査事項を変更しました。

議 海田町議会会議規則の一部を改正

全会一致で可決

内容

議員が議会を欠席する際の届出について、出産する場合の規定を追加しました。

審議した議案と各議員の賛否 (平成27年)

○は賛成、×は反対を表しています。

Table with columns: 議員名, 議案名, 審議結果, 討論, 掲載ページ

久留高元生議長は、採決に加わりません。

全会一致で可決した議案

Table with columns: 議案名, ページ